

地域情報化セミナー in KUMAMOTO オープンデータが地域を変える

2015.11.27



ローカルメディアラボ
牛島 清豪

saygo.ushijima@lm-labs.com
iPhone 090-9496-8433

近年、オープンデータ利活用による地域課題解決が注目されています。この潮流は、行政機関だけでなく、フラットな市民協働の動きとして全国的に広がりつつあります。「Code for Japan」「Code for Saga」の活動から見えてきた、オープンデータ活用を地域活性につなげる方法と今後の可能性について紹介いたします。

はじめに

- 自己紹介
- ポートフォリオと業務ドメイン
- 活動のテーマ

Code for Saga を立ち上げた背景

- インターネット上の著作権～新聞社時代の経験から
- クリエイティブ・コモンズの可能性
- 地域情報化活動の行き詰まり感～目的と結果のミスマッチ
- TED での出会い+仲間との出会い
- 多様なコミュニティ、団体との連携
- インターナショナル・オープンデータ・デイ 2014

国内でのオープンデータ×シビックテックの動き

- Code for Kanazawa ～国内発の Code for
 - ✓ 5374.jp
 - ✓ 一般社団法人としての活動、多様なメンバー
- Code for Japan
 - ✓ ともに考え、ともにつくる
 - ✓ 国内のシビックテック活動を支援

- ✓ Brigade 支援、ハブとしての機能
- OKFJ
 - ✓ オープンデータとオープンガバメントを推進
 - ✓ Code for Japan との連携体制
- Brigade (ブリゲード)
 - ✓ 全国各地で活動するオープンデータ×シビックテックのコミュニティ
 - ✓ 九州・沖縄は、北九州、福岡、佐賀、久留米、沖縄
 - ✓ Brigade 間の横連携も盛んに
- Code for Kyushu ！？

Code for Saga の活動から

- 活動の目的
 - ✓ ICT を活用した地域課題解決コミュニティ (何より楽しく)
 - ✓ 自治体のオープンデータ戦略支援 (将来的に)
 - ✓ オープンデータを市民の手で作っていかう
 - ✓ オープンデータ (ガバメント) と市民を結ぶ媒介に
- 肥前名護屋城での取り組み
- 有田町での取り組み
- ワークショップ開催 (5374、税金はどこへ行った)
- 井戸端会議

まとめ ～オープンデータ×シビックテックの可能性と課題

- ボトムアップ型 (市民協働) の課題解決
- 地域間連携
- “イベント”から何を生み出すのか、明確な目標設定
- サステイナブルな活動にするために

※本日のスライドは、以下の URL からダウンロードしていただけます。

<https://db.tt/zRDYNFGU>

株式会社ローカルメディアラボ

〒840-0804 佐賀市神野東 2-1-25 グレイスマナージュ佐賀駅前 2F

Website <http://www.lm-labs.com> Email info@lm-labs.com TEL0952-97-9605